

HRM-ES 2009-9

Win-Win 関係構築 ESコンサルティング
WISDOM and CREATION
<http://www.t-hrm.com>

発行 T-HRM 田中事務所
〒468-0043 名古屋市天白区菅田 2-1403
特定社会保険労務士/ESトレーナー/行政書士
田中 智 Satoshi Tanaka
TEL: 052-806-2700 FAX: 052-806-2723
E-mail: info@t-hrm.com
T-HRM 通信 9月号 9月1日発行

今年の夏は例年に比べると涼しく、これも異常気象だったように思われます。秋の訪れが早そうです。<7日 白露, 9日 重陽, 21日 敬老の日, 22日, 国民の休日 23日 秋分の日>

1. September ご案内 改正情報

①社会保険事務所からの定時決定の「決定通知書」に基づき今月、新標準報酬月額等級に変更します。また、今月より健康保険料率は都道府県別の料率に移行します。**愛知県は8.19%**(労使折半では40.95/1000)となります。そして厚生年金保険料の料率も変更となっていますので、等級変更のない人も含めて設定変更して下さい。

9月から1年間は、厚生年金保険料の料率は**15.704%(78.52/1000 労使各負担分)**です

※ 厚生年金保険料率は毎年0.354%ずつ、この定時決定に併せて9月にアップします。

※ 7月変更・8月変更のあった人は、その変更後の等級が来年8月まで続きますのでご注意下さい。

※ 9月分の保険料としては通常、翌月の10月支払い給与から変更です!



↑ 車山高原にて

② 第3号被保険者期間と重複する厚生年金等の加入期間が裁定後に判明した場合の取扱いが変更になりました。老齢年金を受け始めてから、国民年金第3号被保険者期間と重複する会社等に勤めた期間(厚生年金等の加入期間)が新たに判明した場合には、会社等を退職した後の第3号被保険者期間が引き続き年金額に反映される期間(保険料納付済期間)として取り扱われ、過去の年金額が減額となくなりました。既に年金額を返納された方には、返納された額が改めて支払われます。

☆ 現在の保険料率	(労使折半料率)	健康保険	40.95/1000	介護保険	5.95/1000
厚生年金保険	78.52 (8月までは76.75)/1000	雇用保険	4/1000	(建設業)	5/1000

2. 名言名句

『宇宙はそれ自身が鏡に映らない無から始まった』

(トール・ノーレトランドス)

友人から勧められた本の中で引用されていた言葉を掲げました。この言葉には深い意味があるように思われます。

3. 法律ワンポイント

平成22年4月改正労働基準法について

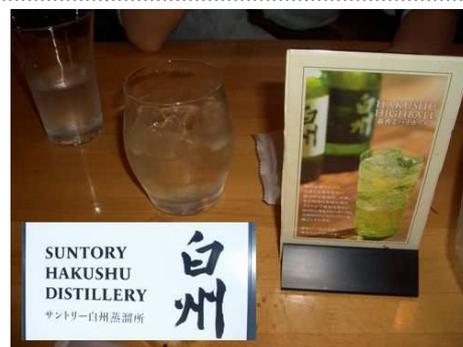
最近、来年4月へ向けてこのテーマの準備セミナーがあちこちで開催されるようになってきました。今回は概要について掲げました。一つ目は「月の時間外労働が一定時間を超えた場合の賃金割増率のアップ」です。月の時間外労働時間が45時間を超え60時間までの場合の割増賃金率については、2割5分以上の率で、労使協定で定める率とし(努力義務)、**60時間を超えた場合の割増賃金については5割増**となります。この60時間を超えた時間数に換算率(5割の中の2割5分)を代替休暇に充てる制度も創設。

二つ目は「労使協定締結による**5日以内の時間単位での年次有給休暇制度の創設**」です。労働者の過

半数で組織する労働組合(労働組合がないときは労働者の過半数を代表する者)との労使協定で「時間単位で有給休暇を与える労働者の範囲」、「時間を単位として与えることができる有給休暇の日数(5日以内)」などを定めることにより、従来よりも細かい単位で有給休暇を取得できるとする内容です。

時間単位で細かく取得できるようにすることにより、近年落ち込んでいる有給休暇取得率アップにつながることを、本改正の目的です。割増率のアップの規定については、「中小事業主の事業については、当分の間、適用しない」とされています。

なお、ここでいう「中小事業主」とは、「その資本金の額又は出資の総額が3億円(小売業又はサービス業を主たる事業とする事業主については5,000万円、卸売業を主たる事業とする事業主については1億円)以下である事業主及びその常時使用する労働者の数が300人(小売業を主たる事業とする事業主については50人、卸売業又はサービス業を主たる事業とする事業主については100人)以下である事業主を」をいいます。



↑「サントリー白州(山梨)工場にて試飲」

4. データ・情報

- ① 7月の完全失業率は前月比0.3ポイント上昇して5.7%となり、過去最高を更新。男女別の失業率は男性が6.1%、女性が5.1%とそれぞれ前月比0.4、0.1ポイント増加し、男性は初の6%台となり過去最悪となった。完全失業者数は359万人と1年前に比べ103万人増、9カ月連続の増加。完全失業者のうち、2人以上の世帯における「世帯主」は89万人で、1年前に比べ31万人増加した。7月の有効求人倍率は0.42倍と前月を0.01ポイント下回り、過去最悪を更新。都道府県別の最高は香川県0.64倍、最低は沖縄県0.27倍。有効求人は前月に比べ0.5%減少となり、有効求職者は1.8%増加した。新規求人では、製造業(46.3%減)情報通信業(46.2%減)などで大きな落ち込みが続いている。
- ② 2008年の「高齢者雇用実態調査」(従業員5人以上の6,465事業所が回答・厚生労働省発表)では、60歳以上の人を雇用している企業の割合が59.4%(2004年の前回調査から8.9ポイント上昇)となった。
- ③ 厚生労働省が「雇用均等基本調査」の結果を発表し、2008年度における男性の育児休暇取得率が1.23%(前年度比0.33ポイント減)となったことがわかった。女性の取得率は90.6%(同0.9ポイント増)となり、初めて9割を超えた。
- ④ 総務省が2009年(3月31日時点)の人口調査の結果を発表し、日本の総人口が1億2,707万6,183人(前年比1万5千人増)となったことがわかった。10都府県(埼玉、東京、千葉、神奈川、愛知、滋賀、大阪、兵庫、福岡、沖縄)で人口が増え、2年連続の増加となった。
- ⑤ ファミリーレストランなどを運営する外食チェーンのすかいらーくが、6月から店長など約2,800人に残業代の支給を開始したことがわかった。「名ばかり管理職」の解消を目的とするもので、残業代支給による人件費の追加負担は年間1億円程度になるとみられる。

<T-HRM> TANAKA HUMAN RESOURCES MANAGEMENT

夏の甲子園「高校野球選手権大会」では、地元愛知の伝統校「中京大中京」が43年ぶりの優勝を果たしました。「野球は2アウトから」とはよく言ったものです、最後はハラハラドキドキのドラマティックな幕切れでした。

31年前の中京高校は、準決勝でPL学園に8回まで4点差をつけて、「決勝進出か」と思われましたが同点に追いつかれ、延長で敗れました。当時、公立の高校球児だった私の高校は、中京に前年の秋に公式戦0-1で敗れましたが、私達の実力を見込まれて練習試合を申し込まれました。秋・春の東海大会を制し、夏全国ベスト4の強豪中京と2試合できたことは、自分にとって高校野球での最大の思い出となっており、今回の優勝は感慨ひとしおでした。自分にとっては小学生の頃から「高校野球＝中京高校」というぐらいに憧れておりましたし、試合開始前に整列したときに「CHUKYOの文字とスタンドカラーのユニホーム」からは、何か言い表せない威厳のような雰囲気漂い、それは「ユニホームに力がある」かの如くで、「ジーン」ときたのを記憶しています。ユニホームのデザインは変わってしまいましたが、帽子のマークの「C」の文字は、金色から白色に変わったものの、その形はその伝統が受け継がれています。この中京優勝はまさに、私にとって「待ち焦がれていた真夏の夢ドラマ」だったのでした。